

地震予知連絡会 50周年記念企画 公開シンポジウム

地震予知研究の 現状と今後の展望



何^ができて何^ができないのか？

地震予知のこれまでとこれからについて、
第一線で活躍する研究者と有識者の
みなさんに語っていただきます。

平成31年 **3月16日** (土)

13:00-15:30 (開場 12:15)

定員 先着 **250名**

入場料 **無料**

会場 **東京大学 武田先端知ビル
武田ホール(本郷キャンパス)**
〒113-0032 東京都文京区弥生2丁目 11-16

13:00	開会挨拶	平原 和朗	京都大学 名誉教授 地震予知連絡会 会長
13:05	基調講演	「経験則による地震予知 — どの程度の予測なのか?」	中谷 正生 東京大学地震研究所 准教授
		「地震予知連絡会のこれまでとこれから」	松澤 暢 東北大学大学院理学研究科 教授 地震予知連絡会 副会長
14:05	休憩 (10分)		
14:15	パネルディスカッション (登壇者氏名は50音順)	パネリスト	天野 玲子 防災科学技術研究所 審議役
			尾崎 正直 高知県 知事
			久保田 啓介 日本経済新聞社 編集委員 兼 論説委員
			久利 美和 東北大学 災害科学国際研究所 講師
			平原 和朗 京都大学 名誉教授 地震予知連絡会 会長
		コーディネーター	山岡 耕春 名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 地震予知連絡会 副会長
15:25	閉会挨拶	川崎 茂信	国土交通省 国土地理院 院長

地震予知連絡会

50周年記念企画 公開シンポジウム

地震予知連絡会 は、政府として地震予知の実用化を促進する旨の閣議了解（昭和43年5月）及び測地学審議会建議（昭和43年7月）を踏まえて、地震予知に関する調査・観測・研究結果等の情報の交換とそれらに基づく学術的な検討を行うことを目的に、昭和44年4月、国土地理院に事務局を置き発足しました。



地震予知連絡会 会議風景

地震予知連絡会は、地震に関する観測研究を実施している関係機関や大学の委員で構成され、年4回定例会が開催されています。定例会では、全国の地震活動、地殻変動等のモニタリング結果のほか、地震予知研究にとって特に検討すべきとして選定された「重点検討課題」について集中的に検討しています。討議後には記者会見を行います。また、年2回、定例会にて関係機関、大学、研究者等から報告された事項を地震予知連絡会会報としてまとめています。会議資料および会報等の詳細は、ホームページをご覧ください。

地震予知連絡会ホームページ
<http://cais.gsi.go.jp/YOCHIREN/>

スマートフォンの方は
こちらから▶▶▶



基調講演



「経験則による地震予知
—どの程度の予測なのか?—

中谷 正生

東京大学地震研究所 准教授



「地震予知連絡会の
これまでとこれから」

松澤 暢

東北大学大学院理学研究科 教授
地震予知連絡会 副会長

パネルディスカッション

登壇者氏名は50音順



パネリスト

天野 玲子

防災科学技術研究所
審議役



パネリスト

久保田 啓介

日本経済新聞社
編集委員 兼 論説委員



パネリスト

平原 和朗

京都大学 名誉教授
地震予知連絡会 会長



パネリスト

尾崎 正直

高知県 知事



パネリスト

久利 美和

東北大学
災害科学国際研究所
講師



コーディネーター

山岡 耕春

名古屋大学大学院
環境学研究科 教授
地震予知連絡会 副会長